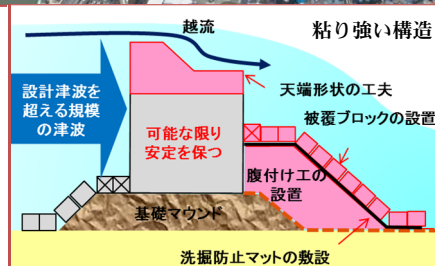
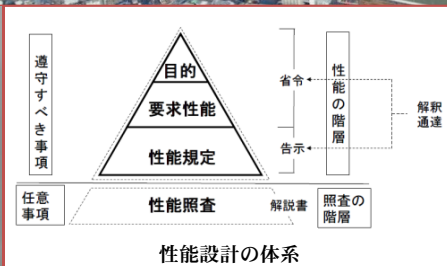
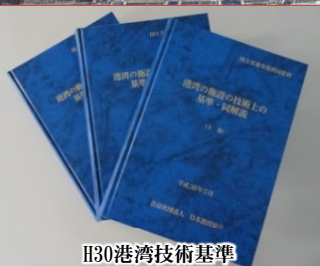


# 第19回 新潟技調講演会



## 開催日時・会場

日時 平成30年9月27日(木)  
13:30~15:00

会場 新潟市民プラザ (NEXT21 6階)  
新潟市中央区西堀通六番町866

## プログラム

13:00	開場
13:30	開会
13:35	挨拶 新潟港湾空港技術調査事務所長 笹 昭二
13:40	基調講演 「港湾の施設の技術上の基準・同解説」の改訂骨子について 国土技術政策総合研究所 宮田 正史 氏
14:40	報告 「水理模型実験による防波堤反射波低減構造の検証について」 新潟港湾空港技術調査事務所 高緑 夕羽希
15:00	閉会

## 基調講演

### 「港湾の施設の技術上の基準・同解説」の改訂骨子について

11年ぶりに改訂された「港湾の施設の技術上の基準・同解説」の改訂骨子として、総論、改良設計の基本的考え方、部分係数法などを中心に紹介します。

## 講師プロフィール



みやた まさひろ  
講師：宮田 正史 氏  
国土交通省 国土技術政策総合研究所  
港湾研究部 港湾施設研究室長

略歴：平成6年運輸省入省。  
運輸省港湾技術研究所、国土交通省関東地方整備局、港湾局技術企画課技術監理室等を経て現職。





# 新潟港湾空港技術調査事務所の役割 未来へ導く確かな技術

## 〈未来に向かう技術開発〉

- 港や海岸などの環境を守るための技術開発
- コスト縮減につながる新設計手法の確立
- 港などの構造物保全のための技術開発

## 〈港の安全のために〉

- 航行安全・海洋環境保全のための作業船の整備
- 安全施工のための技術開発

## 〈人々の暮らしのために〉

- 人々の暮らしを支える物流拠点となる港などの設計
- だれもが使いやすく、安全で親しまれる公共施設の設計

## 〈海を知るために〉

- 港の整備に必要な不可欠な波などのデータベースの管理・活用
- 波や港の構造物などに関する調査・実験

## アクセス



### バス

JR新潟駅万代口  
(北口)駅前バス  
ターミナルより萬  
代橋ライン、浜浦  
町線、信濃町線、  
鳥屋野線、有明線、  
西小針線で「古  
町」下車徒歩1分

### お車

新潟バイパス桜木  
ICより約15分

## 申込方法

定員：300名(先着順)

〆 切：9月18日(火)必着

申し込み：FAX・はがき・Mailのいずれかで、  
申込用紙の内容をご送付願います。

●住所：〒951-8011

新潟市中央区入船町4丁目3778番地

●FAX：025-227-1205

●Mail：pa.hrr-gichoinfo@mlit.go.jp

問い合わせ先：新潟港湾空港技術調査事務所 調査課

TEL:025-222-6115(代)

## 第19回 新潟技調講演会 申込用紙

FAX・はがき・Mailのいずれかでご送付願います。

ふりがな 氏名	住所または所属会社名	電話番号
	〒	
	〒	
	〒	
	〒	
	〒	

(個人情報は、本講演会の開催目的以外には使用しません。)

FAX：025-227-1205  
Mail：pa.hrr-gichoinfo@mlit.go.jp